

※本リリースは10月27日BANQUE DE FRANCE発表リリースの日本語翻訳です。

プレス・リリース

欧州銀行における資本及び資金調達の一必要性に関する 欧州銀行監督機構(EBA)によるテスト:

仏銀行に関する暫定的結果について

EBAは、EU内の銀行の資本基盤を強化するために既に講じられてきた重要な措置を認識するとともに、残存する信用リスクの不確実性に対処する目的で、資本に関する包括案を考案してきました。2011年7月に実施した欧州銀行向け資産査定(ストレステスト)で対象となった銀行のうち70行は、2011年9月末の欧州経済地域(EEA)内全てのソブリン債エクスポージャーの時価を反映したバッファーを含み、2012年6月末までに中核的自己資本の比率(コアティア1レシオ)を9%の水準に引き上げるための資本増強が義務づけられています。算出方法についてはEBAのウェブサイト(www.eba.europa.eu)に掲載されています。

BNPパリバ、BPCEグループ、クレディ・アグリコル・グループ、ソシエテ・ジェネラルの四大銀行は、フランスの銀行セクターの80%を占めていますが、資本不足額は全体で88億ユーロと算定されました。この数値は、9月末時点の財務状況(資本状況、ソブリン債エクスポージャー、9月30日現在のソブリン債の時価評価)に基づいた暫定的数値であり、最終的な資本不足額は11月中旬に公表される予定です。この最新の数値に基づいて、2012年6月末までに達成しなければならない資本強化レベルが設定されることになります。

銀行ごとの詳細は下記の通りです。

EBA ストレステストによる資本増強必要推定額

2011年6月30日 現在	CRD(資本要求指令)3後の中核的自己資本(1)	CRD(資本要求指令)3及びEEA加盟国のソブリン債エクスポージャー・バッファー勘案後の中核的自己資本(2)	EEAソブリン債エクスポージャー・バッファー勘案後の中核的自己資本9%水準への資本不足額(2)	内EEA加盟国ソブリン債エクスポージャー・バッファーによる不足分(2)
BNP パリバ	9,04%	8,66%	21 億ユーロ	24 億ユーロ
クレディ・アグリコル・グループ	9,27%	9,26%	0	0
BPCE グループ	8,42%	8,17%	34 億ユーロ	10 億ユーロ
ソシエテ・ジェネラル	8,10%	8,13%	33 億ユーロ (3)	1 億ユーロ

- この算定には、2011年6月30日現在、CRD(資本要求指令)3(2011年末までに適用される)の中核的自己資本に対する推定影響額を含んでいます。従って、同日における監督規制のティア1レシオとは異なります。
- バッファーは2011年9月末の時価評価に基づくもので、その計算手法はEBAのウェブサイト(www.eba.europa.eu)に掲載されています。
- この算定には、2011年7月13日現在計上されているソシエテ・ジェネラル・グループの従業員に対する株式資本の増加を含んでいます: 2億1,600万ユーロ。

Press contact: +33 1 42 92 44 30

+33 1 42 92 39 00